

万が一に備えて!

# HANYU カメラさんぽ



市内で見つけた  
イルミネーション  
だよ!



11月30日(日)

市消防本部で羽生市総合防災訓練が行われました。参加者は消火訓練や救出救助訓練などを行い、いつ起こるか分からない災害に備えました。また、炊き出し訓練としてボランティアの方々によるおいしいおにぎりやとんがふるまわれました。



僕らはみんな生きている



11月28日(金)

須影小学校で、3年生の児童を対象に、「とこ豚! ブタのお話」と題し、養豚場や家畜保健衛生所の方を招いて学習会が行われました。子どもたちは、生後2週間のかわいいブタたちを抱き、命の大切さと食について学びました。



手打ちは  
うまいぞ!



11月15日(土)

下新田の集会所で、65歳以上の方を対象に、手打ちそばの試食会が行われました。会場では、おいしいおそばの他に大正琴やハーモニカの演奏も行われ、お腹も心も満たされた参加者たちに、笑みが溢れていました。

未来の保育士さんを目指して



11月14日(金)

誠和福祉高校で新実習棟の完成を記念して、「ミニ幼稚園」が開催されました。ママパパおやつ講座やムジナもん体操などが行われ、子どもたちと保護者が楽しいひとときを過ごしました。



11月23日(日)

東3丁目の稲子前公園で、地元の方々のボランティアによる花植えが行われました。参加した人たちは、この公園が子どもたちの遊び場だけでなく、お年寄りたちも集う場になって欲しいと語ってくれました。



11月14日(金)

知事公館で、ゆる玉応援団の結団式が行われました。羽生市からムジナもんといがまんちゃんも駆けつけ、埼玉をPRする団員として認定書を上田県知事からいただきました。団員と共に、埼玉を盛り上げていこう!

その年の世相を漢字一文字で表す「今年の漢字」が、毎年12月12日に京都の清水寺で発表される。アメリカのサブプライムローン問題に端を発した世界的不況、原油価格や株価の乱高下。一体今年はどのような漢字になるのでしょうか。私の今年1年間の漢字は「痛」であったと思う。8月からの腰痛、そして9月のあまりにも突然な友との別れ。1年を振り返ると悪いことが浮かんてくる。しかし、そうではないだろうと自問自答。新しい家族のチョコビ(三毛猫)にも出会えた。そして何より、こうして、また新しい年を迎えられるのだから。それが何よりの幸せのはず。来年も良い年でありますように! 何はともあれ、1年間のご愛読、ありがとうございました。



夜になるとあちこちで素敵なイルミネーション。街はすっかりクリスマス。12月号の広報の締め切りも間近、「カメラさんぽ」の取材のため慌てて家族と夜のドライブへ。大きなツリーやかわいいリース、首を動かすトナカイなど。その様子に、もうすぐ2歳になる息子が「わぁ!」と喜びの声。けがをして赤い鼻の弟に、小学1年生の姉が歌い出す。「真っ赤なお鼻の〜」子どもたちはすっかり上機嫌。大小さまざまなイルミネーションに、子どもたちは、きっと楽しい夢を抱くのですね。この時期にしか見ることのできない素敵なイルミネーション。ぜひ、皆さんも見つけに出かけてみては? 今年もご愛読ありがとうございました。来年も明るい年になりますように!